

里城跡



三島神社から里城跡を望む



里城跡と思われる辺り



田尾池から里城跡を望む



三島神社から直線距離で西に250mほどのところに里城跡がある。

薦田義清は、海拔300mほどのところに渋柿城を築いた。しかし、普段は、麓に館を構えて政を行っていた。その麓の館が「里城」と呼ばれている。開墾により、遺構は何も残っていないという。ただ、土居町誌には、「里城山には、庭園の跡などもうかがえたが、開墾で原型を失いつつある」と書かれている。

土居町誌によると、渋柿（志武垣）城の城跡は、3段に築かれ、一番上の段は、東西30m、南北80mほどあり、南側に空濠、西側と北側には平地をつくって馬場やその他の建物を築いていたようである。